

【様式例】

政務活動報告書

活動事項	地場産業林産業活用
活動年月日	令和2年7月22日(水)
場所	(株)ミヨシ産業 広島営業所 広島市安佐南区伴南5丁目5-11
活動の相手方	(株)ミヨシ産業 広島営業所 所長 斎藤正公氏・住吉泰治氏
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 CLT材を用いた建築資材建物等販売、特に鳥取県産材を使用している事業所の視察</p> <p>【内容】 株式会社ミヨシ産業は、米子市に本社を置き島根・岡山・広島に営業所を持ち、県産材のCLT加工所があり、建築販売、エネルギー事業等幅広く事業展開している。なかでも広島営業所の社屋は、鳥取県産材だけを使ったCLTで建築されている。 新型コロナウイルスでの影響で国産材・財価とも低迷しているが、CLTを使った住宅建設に一定の評価を得ている。</p> <p>【結果（成果）等】 CLTの特徴である無柱で広い倉庫に感心させられた。 CLT仕様の住宅はまだ少し単価が高いが、国や県の協力を仰ぎ、さらに販売促進が図られるともっと伸びていく企業と思った。 この会社は、経済産業省から「地域未来牽引企業」に認定されているので、これからこのような企業が飛躍し、県産材の利用促進に期待したい。 今後の議会質問等に反映させていきたい。</p>
関連領収書番号	0720-2

【様式例】

政務活動報告書

活動事項	広島県の県営博物館の運営状況
活動年月日	令和2年7月23日(木)
場所	広島県立歴史博物館 福山市西町2-4-1
活動の相手方	館長 地頭所久美子氏 学芸課長兼草戸千軒町遺跡研究所長 木村信幸氏
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 広島県における博物館の運営状況についての調査</p> <p>【内容】 平成元年11月3日にオープンした、愛称「ふくやま草戸千軒ミュージアム」草戸千軒町遺跡から出土した中世民衆生活資料や、管茶山にかかわる黄葉夕陽文庫資料をはじめとした近世文化資料を中心に歴史資料の収集保管、調査研究を進め、県民の学習活動を推進している。</p> <p>鉄筋コンクリート地上2階地下1階建5,481.83㎡</p> <p>【結果(成果)等】 昭和52年に県・新長期総合計画で計画され平成元年に開館された。収蔵庫には、これから国の重要文化財に指定されるだろうとの貴重なものが数々あるのに驚かされた。 平成10年頃までは、約45,000人の来場者であったが、その後は35,000人くらいで推移しているとのこと。開館10年目頃までは、どこも調子が良いがその後は厳しいようだ。平成10年に「冷泉家の至宝」を企画したら、150,000人もの来場者があったとのこと。しかし、平成26年「手塚治・石ノ森章太郎」展を企画しても15,000人しか来場者がなく、大赤字となった。経済的にも非常に厳しい状況であることがわかった。また、県予算も少なく担当者の苦慮されている様子を聞くことができた。 今後の議員活動におおいに役立つ内容であった。</p>
関連領収書番号	0720-2